

I 準備 期限・提出先・ID・パスワードの確認

【重要】冊子中のマーク・記号について

- : 申込者全員必要な項目です
- ★ : 給付奨学金希望者のみ必要な項目です
- ▲ : 貸与奨学金希望者のみ必要な項目です
- ⚠ : 手続き上の注意点です
- 📄 : 書類作成・提出に関することです
- ✍ : 記入しましょう
- 💻 : スカラネットに関することです

1. 期限・提出先の確認

①が第1回申込、②が第2回申込を意味します。
①に間に合えなかった場合、②となります。

予約採用の申込みは、「スカラネット（インターネット）での入力」と「必要書類の提出」により行います。それぞれ、**学校が定めた期限（締切）**までに行わなければなりません。

必ず事前にそれぞれの期限について学校に確認し、忘れないよう記入しましょう。

また、**学校に提出する書類の提出先**も併せて確認し、記入しておきましょう。

●スカラネット入力期限		① 5月 31日 ② 5月 30日
●JASSOへ郵送する書類 (マイナンバー提出書)	提出期限	受付番号発行後1週間以内
●学校へ提出する書類 (マイナンバー以外の書類)	提出期限	① 5月 31日 ② 5月 30日
	提出先	職員室・総務 佐々木(悠)

2. ID・パスワードの確認

スカラネットにログインするには、**2組のIDとパスワード**が必要です。

- 「申込ID」・「パスワード」
・・・「マイナンバー提出書」に記載されています（提出書ごとにちがいます）。
- 「ユーザID」・「パスワード」
・・・学校から配付されます（学校ごとにちがいます）。

水色の封筒に入っています。

「マイナンバー提出書」に記載	申込ID ※1	Y D 2 2
	初期パスワード	
	変更後パスワード ※2	
学校から配付される 識別番号	ユーザID	スカラネット入力時に
	パスワード	伝えます。

⚠ スカラネットでの申込後、申込内容や選考結果を確認するためには、これらのIDとパスワードが必要です。必ず控えておいてください（「マイナンバー提出書」はJASSOに提出してしまいます）。

- ※1 : 必ずこの「申込ID」が記載された「マイナンバー提出書」を郵送してください。
「申込ID」の異なる「マイナンバー提出書」を郵送いただいた場合には、再提出が必要になります。
- ※2 : 変更後のパスワードは、スカラネット初回ログイン時にあなたが**8~16文字の半角英数字**で設定します（24ページ）。

II 申込内容① あなた自身の情報

●あなた（申込みする生徒本人）の氏名・生年月日を記入 ✍ ※これは記入例です。

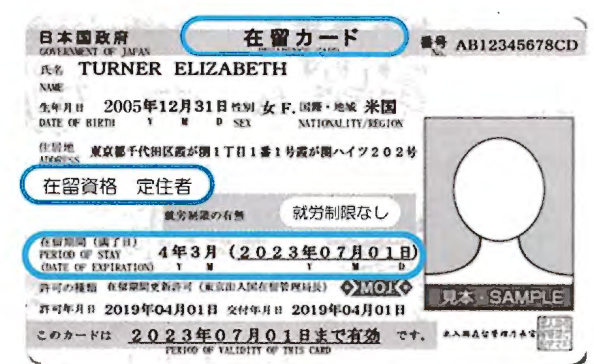
漢字氏名	姓 仙 南	名 次 朗
カナ氏名	姓 センショウ	名 ジロウ
生年月日	(西暦) 2004年 4月 10日	

- ⚠ ①カナ氏名には、「ヲ」は使わず、読み方をあらわす「オ」を記入してください。
- ②氏名が漢字・仮名でない場合、漢字氏名・カナ氏名ともカタカナで記入してください（アルファベット不可）。
- ③ミドルネームがある場合、ミドルネームとファーストネームをつなげて名の欄に記入してください。
(漢字は姓・名それぞれ5文字まで、カナは姓・名それぞれ15文字まで、入るところまで記入してください。)
- ④入力内容に誤りがあると結果の通知が大幅に遅れる場合があります。正確に記入・入力してください。
- ⑤外国籍の方で通称名にて申し込み場合は、在留カードだけではなく、住民票にも通称名が記載されていることを必ず確認してください（住民票に通称名の記載がない場合、通称名での申込みはできません）。

●あなたの国籍・在留資格等を選択・記入、書類提出 📄 📄

国籍	<input checked="" type="checkbox"/> 日本国	<input type="checkbox"/> 日本国以外	
在留資格	<input type="checkbox"/> 永住者 <input type="checkbox"/> 特別永住者	<input type="checkbox"/> 日本人の配偶者等 <input type="checkbox"/> 永住者の配偶者等	<input type="checkbox"/> 定住者
在留期限 (満了日)	(西暦) 年 月 日		(西暦) 年 月 日
永住の意思			<input type="checkbox"/> はい (あり) <input type="checkbox"/> いいえ (なし)

- ⚠ ①在留資格・在留期限は、在留カード・特別永住者証明書を見ながら選択・記入してください。
- ②国籍が日本国以外の方は、選択した**在留資格の証明書類**の提出が必要です（14ページ【B】）。
なお、選択肢にない在留資格の人や、永住の意思がない定住者の人は申込みできません。
- ③在留期限がスカラネット入力日より前の人は、**在留資格更新の申請をしたことを示す書類**の提出が必要です（14ページ【B】）。
- ④在留期限が進学日より前の人は、進学時にも**在留資格の証明書類**（在留期限が進学日以降のもの）の提出が必要です。進学日までに在留資格更新の申請を行い許可されている必要があります。
更新手続きを忘れると、進学後に奨学生に採用されません。



II 申込内容① あなた自身の情報(続き)

●あなたの性別・連絡先を記入

性別(任意) [x]男 []女
現住所 〒 981-0000 宮城 県 仙台市泉区
電話番号 自宅(固定) 0000-00-0000 携帯 ΔΔΔ-ΔΔΔΔ-ΔΔΔΔ

- ① 現住所は、奨学金申込時点で住んでいる住所を記入してください(住民票と一致していなくても構いません)。
② 提出いただいたマイナンバー(JASSOに直接郵送)に不備があった場合は、この連絡先に連絡します。間違いの無いように記入しましょう。

●あなたの在籍(卒業)校を記入

学校名 仙台市立仙台南商業高等学校
課程(分野学科) (下の表の中から当てはまるものを記入) 全日制
学科(昼夜課程) (下の表の中から当てはまるものを記入) 商業
クラス 3年 9組 出席番号 4/
卒業(予定)年月 (西暦) 2023年 3月

- ① 課程・学科について、どの選択肢を記入すればよいか分からない場合は、学校に確認してください。
② 既卒生の方は、クラスは空欄で構いません(学校から指示があった場合はそのとおりに記入してください)。
③ 現役生の方は卒業予定年月を、既卒生の方は卒業年月を記入してください(卒業後2年まで申込みできます)。(貸与奨学金案内6ページ、給付奨学金案内3ページの申込資格を確認してください。)

●課程・学科(分野学科・昼夜課程)の選択肢

Table with columns for 高等学校の場合 and 専修学校(高等課程)の場合, and rows for 課程 and 学科/分野学科/昼夜課程.

●JASSOの奨学金の利用経験を選択・記入

日本学生支援機構奨学金の利用経験 []はい(ある) [x]いいえ(ない)
奨学生番号 00・01・02・04・07・08・09・10・11

- 都道府県等、JASSO以外の団体が実施している奨学金は除きます。
※JASSOでは平成17年以降、高校生対象に奨学金の貸与を行っていません。
高等学校在学中に奨学金を利用したのが平成17年以降の場合は、「いいえ(ない)」を選択してください。

II 申込内容② 希望する奨学金

●希望する奨学金の種類を選択 ※これは記入例です。

受付番号が発行された日の翌日から5日間は変更が可能ですが、それ以降は変更できませんので、慎重に選択してください。

給付奨学金の申込み [x]希望します []希望しません
貸与奨学金の申込み [x]希望します []希望しません
希望する貸与奨学金の種類(申込区分)
希望する奨学金の番号を選択してください。
※併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金を併せて利用することです。
※第1希望のみの区分(1,3,4)は第1希望が基準に満たない場合には不採用となります(第1希望の奨学金のみ選考を行います)。
入学時特別増額貸与奨学金(一時金)の申込み []希望します [x]希望しません

▲貸与奨学金の内容(貸与奨学金を希望する人のみ選択・記入)

上で選択した貸与奨学金の希望に従い、その内容を選択・記入しましょう。
なお、以下の内容はいずれも進学時に変更が可能です(貸与奨学金案内25ページ)。

Table with columns for 第一種奨学金, 第二種奨学金, 入学時特別増額貸与奨学金 and rows for 金額, 返還方式, 保証制度, 利率の算定方式.

- ① 金額について、併用貸与を希望する人は、併用貸与が利用できる場合の月額として選択してください。
② 入学時特別増額貸与奨学金の額は進学前には変更ができませんので、労働金庫の入学時必要資金融資制度(つなぎ融資)の利用を検討している人は、注意して選択してください(貸与奨学金案内22ページ)。

II 申込内容③

世帯の状況

ここからは、あなたとあなたの家族の状況を確認していきます。

まず、あなたが「社会的養護を必要とする人」(1ページ)に当てはまるかどうかを確認します。該当する人は、1人家族(あなた自身が生計維持者)として扱うとともに、証明書類の提出が必要です。

●社会的養護を必要とする人の確認、書類提出

社会的養護 はい (「社会的養護を必要とする人」である) いいえ (「社会的養護を必要とする人」ではない)

満18歳となる日の前日時点で(18歳となっていない人は申込時点で)次の施設に入所していた(いる)

「はい」を選んだ人は、以下の「入所施設等」と「入所年月」も選択します。

入所施設等 児童養護施設入所者等 児童自立支援施設入所者等
 児童心理治療施設入所者等 自立援助ホーム入所者等
 里親に養育されている(いた) ファミリーホームで養育されている(いた)

入所年月 (施設に入所した(里親に育てられた)のはいつからか) (西暦) 年 月

⚠ (注意) 社会的養護を必要とする人に該当する場合には証明書類の提出が必要です(14ページ【E】)。

●家族分類チェック表の選択・記入

8ページの【家族分類チェック表】にあなたの家族(同一生計の人)を記入してください。記入欄の説明は次のとおりです。

「①続柄」欄	<ul style="list-style-type: none"> 家族の続柄を記入します。続柄は以下から選択して記入してください。(注1)「本人」、「父」、「母」についてはあらかじめ印字しています。
「②漢字氏名」欄	<ul style="list-style-type: none"> 「父」「母」欄に、それぞれ父母の氏名を記入します。(注2)親権のある父・母は別居していても原則同一生計と見なします(記入が必要)。(注3)父(母)の再婚相手と同居している場合、原則同一生計と見なします(記入が必要)。(注4)行方不明、意識不明等の特殊な事情がある場合は同一生計から除外できる場合があります。 父母以外の家族の氏名を記入します。(注5)同一生計ではない親族(独立して生活している人(兄弟など))は記入不要です。
「③年齢」欄	<ul style="list-style-type: none"> 奨学金申込時点の年齢を記入します。
「④生計維持者」欄	<ul style="list-style-type: none"> 原則父母2名が生計維持者となるため、あらかじめ○を印字しています。(注6)父母2名ともいない場合は、あなたの生計を維持している主たる人(1名)が生計維持者となります。(注7)社会的養護を必要とする人に該当する場合は、あなた自身が生計維持者となります。

本人以外の小学校～大学院に在学中の家族や小学校入学前の家族(弟・妹等)がいる場合は以下も記入

「⑤学校設置者」欄	<ul style="list-style-type: none"> 就学者は「国公立」または「私立」を選択します。 小学校入学前の家族は「就学前」を選択します。
「⑥学校種別」欄	<ul style="list-style-type: none"> 【家族分類チェック表】の下にある選択肢から該当する学校を記入します。
「⑦通学形態」欄	<ul style="list-style-type: none"> 「自宅」または「自宅外」を選択します。

⚠ 小学校～大学院に在学中の家族や小学校入学前の家族(弟・妹等)については、あなた以外に6人までスカラネットに入力できます。7人以上となる場合には、学校に相談してください。

II 申込内容③

世帯の状況(続き)

※ これは記入例です。

【家族分類チェック表】

①続柄	②漢字氏名		③年齢	④生計維持者	就学者・就学前の家族		
	姓 (5文字まで)	名 (5文字まで)			⑤学校設置者 (該当に○) 国 私立 公 立 就 学 前	⑥学校種別 (下記から選択して記入)	⑦通学形態 (該当に○) 自宅 自宅外
1	本人						
2	父	仙商	太郎	45	○		
3	母	仙商	花子	45	○		
4	祖父	仙商	一郎	70			
5	姉	仙商	花江	20	○	大学	○
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							

⚠ 記入しきれない場合(15人以上)は、学校に相談してください。

●「⑥学校種別」の選択肢

学校種別	<ul style="list-style-type: none"> 小学校 高専(1~3年次) 専修学校(高等課程) 短期大学 幼稚園その他(小学校入学前) 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校 高専(4・5年次・専攻科) 専修学校(専門課程) 大学 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校 大学院
------	--	--	---

←「就学前」の人の場合に選択

●家族人数を記入

上の【家族分類チェック表】にて確認したあなたを含めた家族の人数を記入します。

家族人数 「本人」 + 「本人」以外の家族の人数 = 5 人